

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年2月22日

事業所名：放課後等デイサービスONE TRY

区分	チェック項目	現状評価	保護者の評価			保護者のコメント	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	ゆとりのあるスペースはあるが、安全性を考慮し、より多くのスペースの確保をに工夫している。	はい 75%	どちらとも いいない 17%	いいえ 8%	・利用する日に人が多いため、十分に確保されているとは言い難い。 ・限られたスペースを工夫して使えるような印象は見学時に受けました。	スペースに関しては1人に対して必要なスペースは確保しております。今後は、より利用者様が利用しやすい環境を作ります。
	2 職員の適切な配置	職員に関しては、多くの人員配置を行っている。	はい 83%	どちらとも いいない 17%	いいえ 0%	職員みなさんすぐく丁寧にさせて頂いて満足です。	今後も現状に満足せず精進します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリーは行っているが普段より工夫し、改善を行っている。	はい 67%	どちらとも いいない 33%	いいえ 0%	設備についてはよくわかっていない。	契約時に説明しておりますがより皆様に周知していただけるようにします。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々清掃・消毒を確実にし、清潔な空間を徹底している。	はい 75%	どちらとも いいない 17%	いいえ 8%	記載なし	現状も日々の清掃・消毒液の散布を行っていますが今後も継続して強化して行きます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	日々、会議を行い全員がよりよい次の日を目指して工夫しています。	はい 37%	どちらとも いいない 63%	いいえ 0%	記載なし	今後も実施しますがより効率よく効果的な会議にし、向上してまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者に依頼して業務内容の確認を行っています。	はい 37%	どちらとも いいない 63%	いいえ 0%	記載なし	もっと多くの方に事業所の状況をみてもらい業務の内容をより良いものにしていきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修は今年度も複数回行いました。外部と内部での研修を行いました。	はい 37%	どちらとも いいない 63%	いいえ 0%	記載なし	職員の研修もこれからは増やしていきます。多くの研修に出て全員で成長をします。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントは、定期的に行いニーズに沿った作成をしております。	はい 100%	どちらとも いいない 0%	いいえ 0%	記載なし	アセスメントも連携を保護者の方と強固にし、また相談支援員様・学校様との共有も今よりも増やしより良いものにしていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別と集団の項目に分けて作成しています。	はい 100%	どちらとも いいない 0%	いいえ 0%	記載なし	今後も個別・集団の支援計画を項目ごとに分けて作成いたします。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	児童発達支援管理者が原案を作成し、全職員で確認と療育内容の作成を行っています。	はい 100%	どちらとも いいない 0%	いいえ 0%	記載なし	支援内容がわかりやすいように記載することを心がけます。

区分	チェック項目	現状評価	保護者の評価			保護者のコメント	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援に関しても支援計画通り全職員で確認し実施しております。	はい 96%	どちらとも いえない 4%	いいえ 0%	記載なし	支援に関しては、日々上質な療育の為に今後も毎日の会議を実施します。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	毎月全職員にて療育内容の作成・立案をしています。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	毎月のプログラムに職員全員で会議をし、これまでよりも幅広いプログラムの立案を作成します。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	療育時間の長さも違いますので日々利用者様が見通しをしやすいように工夫しております。	はい 92%	どちらとも いえない 8%	いいえ 0%	記載なし	現状より見通しがしやすいように見える化や構造化を図っていきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動プログラムが同じにならないように同じような目標があるプログラムでも変化をつけて行っております。	はい 92%	どちらとも いえない 8%	いいえ 0%	・色々な活動プログラムを考えて下さっています。 ・色々なプログラムがあり、子どもにとっても良いとだと思います。	療育プログラムも飽きなく笑顔で楽しく意味のあるをモットーに頑張ります。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、会議で療育内容の確認と職員の仕事分担を行っております。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	毎日の会議を引き続き実施してより上質な療育を目指します。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	全職員で共有し、課題があれば話し合いを行い共有し早急に解決を図っております。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	情報共有に関しては日々行っていますが今後より効率的・効果的な方法を模索し、全職員が情報を確実に保持し支援に当たれるようにします。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援の記録はひとり一人行い、支援の改善が必要な場合は会議を持っています。	はい 92%	どちらとも いえない 8%	いいえ 0%	記載なし	支援の記録方法も今後は見直していこうと考えています。より詳しく記載して、支援の改善・継続につながる形にします。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリングや連絡をまめに行い、見直しを行っております。	はい 92%	どちらとも いえない 8%	いいえ 0%	記載なし	児童発達支援管理者と保護者の連携も今後現状より良い形にし、今よりもベストを日頃から目指し支援計画の見直しを図ります。

区分	チェック項目	現状評価	保護者の評価			保護者のコメント	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	代表・管理者が会議に参画し連携を図っております。	はい 92%	どちらとも いえない 8%	いいえ 0%	記載なし	今後も代表・管理者が積極的に参加し今よりも連携を強化します。
	2 <b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	学校様との連携を図っております。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	関係各所との連携を今後も強化をしてよりよい支援を目指します。
	3 <b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	協力医療機関への相談や主治医の確認は行っていますがコロナの状況もあり医療機関との連携が少なかつたと思います。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	関係医療機関や主治医には直接面談の時期を定めて話し合いの場を設けたいと考えています。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	積極的に連携を図りました。主に児童発達支援管理者・代表・管理者で行っております。	はい 88%	どちらとも いえない 13%	いいえ 0%	記載なし	今後も定期的に連携を取らせていただき支援内容の報告などを行いより良い支援につながる形を目指します。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	卒業生になる子がいませんでしたが連携は行っております。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	卒業後の進路の選択肢が増えるよう関係各所に赴き多くの連携を図っていきます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修には職員全員に積極的に行うように日々伝達しております。	はい 37%	どちらとも いえない 63%	いいえ 0%	記載なし	研修には今後も積極的に参加し、全職員が成長しよりよい施設を目指します。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今年度は、音楽会・バルなどを開催し交流を図りました。	はい 38%	どちらとも いえない 38%	いいえ 25%	交流したことはまだ聞いていない。	交流は、スポーツやレクリエーションなど今後実施する予定です。多くの機会を創出します。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	今年度は、音楽会・バルなどを開催し交流を図りました。	はい 88%	どちらとも いえない 13%	いいえ 0%	記載なし	交流は、スポーツやレクリエーションなど今後実施する予定です。多くの機会を創出します。

区分	チェック項目	現状評価	保護者の評価			保護者のコメント	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明しております。また支援内容に関しては連絡帳やラインで利用時は毎日行っております。	はい 96%	どちらとも いえない 4%	いいえ 0%	いつも連絡帳にその日の出来事を書いてくれます。	今後も現状に満足せず精進します。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	児童発達支援管理者が主に説明を行い、ご理解を頂けるようにしております。	はい 96%	どちらとも いえない 4%	いいえ 0%	記載なし	支援内容の説明も現状よりより理解していただけるように説明方法を多様化していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	研修会を開催しましたがコロナ関係で一度しかできませんでした。	はい 88%	どちらとも いえない 13%	いいえ 0%	記載なし	ペアレントトレーニングには今後力を入れていきたいと感じています。研修会を多く開き、保護者様の支援につながるようにしていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳とLINE・送迎時の会話でお伝えしております。	はい 92%	どちらとも いえない 4%	いいえ 4%	・楽しい写真を送って頂いてありがとうございます。 ・子どもの様子等丁寧に対応して頂いています。	今後も現状に満足せず精進します。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者様から相談を受けるケースも多いですが職員でも話し合い・代表が中心になり返答し、対応しております。	はい 63%	どちらとも いえない 33%	いいえ 4%	前にあった保護者への説明会はとても良かったです。また参加したいです。	コロナの状況を踏まえてになりますが今後保護者会を含め交流を増やしていきます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会はありません。来年度に作成予定です。	はい 29%	どちらとも いえない 46%	いいえ 25%	・代表さんのお話はとても分かりやすいです。 ・保護者会等と同じ悩みを持つ者同士で話ができるのになあと思います。	コロナの状況を踏まえてになりますが今後保護者会を含め交流を増やしていきます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情などがありましたら職員一人で解決することなく職員全員で解決案をだし対応しております。	はい 71%	どちらとも いえない 29%	いいえ 0%	苦情がないのでわかりません。	今後より「苦情多発のケースを想定して」云々を行い苦情の対象にならぬよう体制を整えとともに苦情の解決方法などもより良い形を模索します。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	LINE・電話・紙ベースなどで伝達しより理解しやすい形で情報をお伝えしております。	はい 88%	どちらとも いえない 13%	いいえ 0%	記載なし	見える化を徹底的に行い、情報がしっかり伝達できるように努めます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	行事予定表には日々の活動内容を記載しております。	はい 75%	どちらとも いえない 21%	いいえ 4%	情報発信をしているというPRが少ない為、気付きにくい。	ホームページの更新頻度を増やしてまいります。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報には細心の注意を払い情報漏洩なきようにしております。	はい 88%	どちらとも いえない 13%	いいえ 0%	記載なし	個人情報に関しては今後も細心の注意を払い取り扱います。

区分	チェック項目	現状評価	保護者の評価			保護者のコメント	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	弊社作成の緊急時マニュアルを作っており、感染症も含め日々対応しております。	はい 54%	どちらとも いない 42%	いいえ 4%	記載なし	各種マニュアルも毎度見直しを検討し、安心安全の施設を目指します。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練などを今後行う予定ですが、職員が避難場所の確認・避難時の役割分担などを考えて対応できるようにしております。	はい 33%	どちらとも いない 63%	いいえ 4%	しているのか不明	緊急時マニュアル等は弊社の取り組みで作成していますが今後も避難訓練も含めて実施してまいります。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待に関しては、毎日の会議でも話題に出し、職員の研修もあり日々事例を出し根絶を誓っております。	はい 88%	どちらとも いない 13%	いいえ 0%	記載なし	虐待防止に関しては絶対にあってはならないという危機感を全職員で共有してまいります。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	拘束を行うケースがありませんでしたが必ず説明と了解を受けてからの実施をいたします。	はい 88%	どちらとも いない 13%	いいえ 0%	記載なし	拘束する場合がないような支援を目指しますがやむを得ない場合も確実に保護者の方との情報共有を行った後に実施いたします。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーに関しては会議とおやつケースに記載し全職員がみえる状況にして誤っての事故がなきようにしております。	はい 88%	どちらとも いない 13%	いいえ 0%	記載なし	アレルギーに対しての問題にも今後も怠ることなく対応してまいります。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットなどは当社以外の事例も出し会議で話し合っ弊社から絶対に出さない・起こさないを全職員で共有します。	はい 88%	どちらとも いない 13%	いいえ 0%	記載なし	ヒヤリハットに関しては今後も多くの事例を例題にして全職員から意見を求め支援の方法や対応の方向性の一致を図ります。